

藤 枝 照 久 (ふじえだ てるひさ) プロフィール



武蔵野音楽大学卒業。西独シュトゥットガルト音楽大学上級演奏家課程修了。W.ヤコブ教授に師事。教会音楽科現代オルガン作品研究及び、通奏低音奏法研究においても研鑽を積む。バッハ解釈と即興演奏について東独の巨匠、J.E.ケーラー客員教授の薫陶を得る。

在独中、教会オルガニストを務めるとともに、演奏活動を始める。

帰国後は、オルガニストとして各地の教会、コンサートホールでのリサイタル、ソリストとして内外オーケストラ等との協演、伴奏や通奏低音奏者、国際コンクール審査員の活動に加え、放送録音、日本人作品の初演も多い。

海外では、東西ドイツ、韓国、アメリカ各地で客演。バッハの地チューリンゲンの歴史的オルガンでは数十ヶ所に亘り演奏しており FM、TV にも出演した。武蔵野音楽大学准教授。